

スポーツの秋 運動会

町内各地で運動会が行われさわやかな汗を流しました。



上 齋原地区運動会

9月18日(日)、上齋原学園グラウンドで、上齋原地区の運動会が行なわれました。
幼稚園から中学校までの児童・生徒が今年のスロウガン「つなげよう!地域と仲間と笑顔の輪」をもとに優勝を目指しました。この運動会は毎年恒例となっていて、学園と地域のつながりを深めています。
そのため、学園の児童・生徒のほかにも、会場に遊びに来ていた幼児や、おじいちゃん・おばあちゃんも参加し、みなさん、気持ちの良い汗を流していました。
今年の紅白対抗は、仲良く同点優勝となりました。

羽 出地区の運動会

10月9日(日)、羽出公民館で、第7回羽出ふれあい運動会が行なわれました。
競技は運動会定番の綱引きのほか「千里の道も一歩から」「ピン倒し」「玉入れ競争」「土のう運び」「リレーム回し競争」などなごっこ・ユークなものがばり、大人から子供までが楽しくさわやかな汗を流しました。最後の競技「いそない」は昔稲刈りで稲を束ねるために藁でなつていた「いそ」をなつてつなげていくリレーです。お年寄りの見事な手さばきでみるみるうちにいそが伸びていきました。
地区対抗の3種目を含めて11の種目があり、若いも若きも青空のもと、さわやかな汗を流し、スポーツの秋を楽しみました。



奥 津保育園

10月1日(土)、奥津保育園の運動会が行なわれました。
4、5歳児のさくらとたんぼぼは、青組と黄組に分かれ、5つの種目で得点を競いました。「かけっこ」「つなひき」「玉入れドン!」。
玉入れではおじいちゃんおばあちゃんも競いました。保護者と一緒に参加する競技は、一層笑顔がはじけます。
海賊の衣装に身をつつんで、元気いっぱいダンス。園児は練習の成果を元氣一杯に披露していました。



奥 津中学校体育祭

9月10日(土)、奥津中学校で第45回体育祭が行なわれました。
40名の全校生徒が3つのブロックに分かれて得点を競い合いました。
1年生と保護者による「リレー」、全校生徒による「矢切の渡し」「綱とり」。そして「組体操」。生徒全員が一致団結し、ブリッジ、タワーなどの演技を披露しました。



子 育て支援センター運動会

9月17日(土)、スポーツセンターで、子育て支援センターの運動会が行なわれ、およそ100人が参加しました。
バナナの歌で準備運動。続いて、自分の背丈ぐらいの玉を転がしていく「玉ころがし」など、親子そろってしつかり運動しました。